

今を  
いきる  
うたう  
えがく

生きていくということ

作品は今を語り、

逆に作品から見える現代がある

ゲストに日本を代表する歌人の俵万智さん、

福岡市美術館の壁画を制作中の話題の画家、田中千智さんを迎えて本学の教員と共に、

絵画や短歌を映像で紹介しながら、作者の生の言葉で作品の背景や思いを語り合います。

生きていくということはIV 田中千智 2021年



2023年12月9日[土]

10時30分～12時

※午後は第10回福岡女学院短歌大会

福岡女学院 ギール記念講堂

入場料:一般 1,000円[学生・生徒・児童は無料]

お問い合わせ・お申込み:福岡女学院大学 地域・国際交流センター(生涯学習)

Email:shogai@fukujo.ac.jp 電話:092-575-2993

このフォーラムは、事前申込みが必要です。申込みはこちらから →



後援:福岡市、福岡市教育委員会、春日市、春日市教育委員会、大野城市、大野城市教育委員会、那珂川市、那珂川市教育委員会、NHK福岡放送局



福岡女学院大学  
FUKUOKA JO GAKUIN UNIVERSITY

福岡女学院大学短期大学部  
FUKUOKA JO GAKUIN UNIVERSITY JUNIOR COLLEGE

地域・国際交流センター(生涯学習)

コーディネーター



能勢卓  
福岡女学院大学教授

パネリスト



桜川冴子  
歌人、福岡女学院大学 准教授



田中千智  
画家



俵万智  
歌人



今を  
 いきる  
 今を  
 うたう  
 今を  
 えがく



歌人  
**俵万智**

1962年生まれ。歌人。早稲田大学卒。1986年、作品『八月の朝』で第32回角川短歌賞を受賞。1987年、第1歌集『サラダ記念日』を出版、ベストセラーとなる。翌年、『サラダ記念日』で第32回現代歌人協会賞を受賞。2004年、評論『愛する源氏物語』で第14回菜式部文学賞を受賞。2006年、第4歌集『ブーさんの鼻』で第11回若山牧水賞を受賞。2019年、評伝「牧水の恋」で第29回宮日出版文化賞を受賞。2021年、第6歌集『未来のサイズ』で第36回詩歌文学館賞、第55回迴空賞を受賞。主な歌集に『かぜのてのひら』『チョコレート革命』『オレがマリオ』など。現代短歌の魅力を伝え、すそ野を広げた創作活動により2021年度朝日賞を受賞。



画家  
**田中千智**

1980年兵庫県生まれ、多摩美術大学卒業。2006年より福岡を拠点に画家として活動を開始。近年は国内のほか、韓国・シンガポール・台湾・香港・イギリス・フランスなど海外での展覧会にも出品多数。また書籍の装丁画をはじめ、幅広い活動を行っている。代表的な展覧会として、2014年「第5回福岡アジア美術トリエンナーレ」福岡アジア美術館(福岡)、2016年「I am a painter」横浜市民ギャラリー(横浜)、2021年「九州洋画II:大地の力-Black Spiritus」久留米市美術館(福岡)、2022「1000のキャンパス」Bunkamura Gallery(東京)、2023年「地平線と道」福岡市美術館(福岡)。現在、福岡市美術館2階の大壁面に大作「生きている壁画」が2025年12月まで展示されている。



歌人、福岡女学院大学准教授  
**桜川冴子**

1961年生まれ。歌人・本学准教授。福岡市文学賞、福岡市文化賞、青木秀賞、博報賞などを受賞。歌集は『六月の扉』『月人壮子』『ハートの図像』『キョットカットの声援』『さくらカフェ本日開店』『桜川冴子歌集』(文庫)『流—桜川冴子歌集』。歌書は『短歌でめぐる九州・沖繩』(編著)、『馬場あき子と読む「無名抄」』(共著)。筑紫歌壇賞(全国の60歳以上の第1歌集が対象)、福岡市文学賞、福岡市文化賞、桧原桜賞(短歌賞)、福岡県歌人会歌集賞、鹿児島県の高校生短歌大賞などの選考委員を務めている。太宰府天満宮短歌大会、福岡県医師会歌壇その他選者。福岡文化連盟理事、「天神文化塾」(第4木曜夜)のコーディネーター。



福岡女学院大学教授  
**能勢卓**

福岡女学院大学 人文学部 現代文化学科 教授(同大学地域・国際交流センター センター長)。専門はアメリカ文学、アメリカ演劇、演劇の台詞の文体研究など。近著『アメリカの声をひろう—言葉で闘う語り手たち』(2022:ナカニシヤ書店)では、17世紀から現代に至る様々な人物のエッセイの翻訳を掲載した。またアメリカ近代演劇の父と評されるEugene O'Neillの演劇作品をコーパス文体論的に研究する一方で、近年では映画作品の台詞の文体にもスコープを広げ、「Female Dominance in the Movie *The Devil Wears Prada: A Corpus Stylistic Approach Toward Two Central Characters' Speeches*」(2022)では映画『ブラダを着た悪魔』の女性登場人物の台詞の文体に考察を加えている。

同日開催

第10回

## 福岡女学院 短歌大会

2023年12月9日[土] 短歌大会 13:30~(開場13:00~)

福岡女学院ギール記念講堂 ※入場無料

講評座談会や表彰式を開催、どなたでも入場無料(予約不要)です。

※入賞作品集も配布予定、講評座談会のみ参加可



福岡女学院大学

FUKUOKA JO GAKUIN UNIVERSITY

福岡女学院大学短期大学部

FUKUOKA JO GAKUIN UNIVERSITY JUNIOR COLLEGE

地域・国際交流センター(生涯学習) 9:00~17:00(月~金)

T811-1313 福岡市南区日佐3丁目42-1

Email: shogai@fukujo.ac.jp 電話:092-575-2993

アクセス JR鹿児島本線 南福岡駅から西鉄バス45番乗車(約15分)  
 西鉄天神大牟田線 井尻駅から西鉄バス45番乗車(約12分)  
 西鉄天神大牟田線 大橋駅から西鉄バス42番乗車(約13分)

福岡女学院大学 市民講座

検索

[https://www0.fukujo.ac.jp/lifelong\\_learning/](https://www0.fukujo.ac.jp/lifelong_learning/)

